令和９年度
日本大学大学院理工学研究科
博士前期課程入学試験
（一般第３期）

募　　集　　要　　項

日本大学大学院理工学研究科

1 募 集 人 員

専攻名	入学定員※1	専攻名	入学定員※1
土木工学専攻	40名	電気工学専攻	35名
交通システム工学専攻	20名	電子工学専攻	35名
建築学専攻	50名	情報科学専攻	15名
海洋建築工学専攻	30名	物質応用化学専攻	40名
まちづくり工学専攻	15名	物理学専攻	25名
機械工学専攻	35名	数学専攻	20名
精密機械工学専攻	25名	地理学専攻※2	20名
航空宇宙工学専攻	25名	量子理工学専攻	20名

※1　全入学試験の入学定員
※2　地理学専攻は募集を別途行います。文理学部教務課 （電話 03－5317－8497） にお問い合わせください。

2 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者及び令和 9 年 3 月 31 日において該当する見込みの者

(1) 大学を卒業した者
(2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者
(3) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
(5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
(6) 外国の大学等において，修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者
(7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
(8) 文部科学大臣の指定した者
(9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
(10) 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22 歳に達したもの

（注） 出願資格（9）及び（10）の認定については，8 ページを参照してください。
（注） 上記出願資格について，「見込み」で受験し合格した場合で，令和 9 年 3 月 31 日までに当該資格を得られない場合は，入学が許可されないことになります。

※ 病気・負傷，身体の障がい等により，受験上及び修学上（入学後の大学生活等）特別な配慮を必要とする場合は，事前相談が必要です。出願締切日の 1 か月前までに，必ず理工学部入試事務室（最終ページ参照）にお問い合わせください。

3 出 願

① 出願方法 <u>出願書類を提出する前に，入学を希望する専攻に連絡の上，あらかじめ希望する条件，内容等を確かめてください。</u>詳細は，ガイドブックの専攻紹介又は末尾記載の各専攻連絡先にお問い合わせください。
※以下に【指定用紙】と記す書類については，日本大学大学院理工学研究科 Ｗｅｂサイト（http://nucst-admission.jp/gr/）からダウンロードし，プリントアウトしてください。

(1)　Ｗｅｂ登録（志願情報を入力）
日本大学大学院理工学研究科Ｗｅｂサイトから手続きをしてください。

(2)　証明写真の登録

日本大学大学院理工学研究科Ｗｅｂサイトより顔写真を登録してください。写真（３ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽のカラー写真，枠なし）を選択し，アップロードしてください。アップロード可能な写真は，データサイズが３ＭＢ以内，保存形式が「jpg」または「png」のものです。

アップロードした写真は，試験当日の本人照合や入学後の学生証の写真として使用します。

【不適切な写真の例】

・正面を向いていない（顔が横向き等）　・無背景でない（風景や柄が写っている）
・ピンボケや手振れにより不鮮明　・前髪が長すぎて目元が見えない
・顔に影がある　・マフラーやスカーフで輪郭が隠れている
・背景に影が写っている　・顔の上下（頭，あご），左右のいずれかが欠けている
・顔の位置が片寄っている　・メガネのフレームが太くて目にかかっている
・照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない）

(3)　入学検定料を振り込む（銀行窓口又はＡＴＭ等）
詳細は，「⑦入学検定料の振込」の（1）～（4）を参照してください。

(4)　「⑥出願書類」を「④出願書類送付先」に郵送（出願期間最終日の消印があるものまで有効）

※　Ｗｅｂ登録後，「⑥出願書類」を大学が受理した時点で出願完了となります。
Ｗｅｂ登録又は出願書類の郵送のいずれか一方だけでは出願完了となりませんので，御注意ください。なお，いったん提出された出願書類は，返却しません。

② Ｗｅｂ登録期間
令和９年１月 25 日（月）～2 月 8 日（月）午後 6 時

③ 出願期間
令和９年２月５日（金）～ 2 月 12 日（金）（出願期間最終日の消印があるものまで有効）
※出願期間を過ぎた書類の受付は，一切いたしません。

④ 出願書類送付先　〒101-8308　東京都千代田区神田駿河台 1-8-14
日本大学大学院理工学研究科　入試係
（日本大学理工学部　入試事務室：電話　03-3259-0578）

⑤ 郵送方法
A4 サイズの用紙が入る角 2 封筒に大学宛て住所シート【指定用紙】を貼付し，「⑥出願書類」を封入後，簡易書留にて「④出願書類送付先」に郵送してください。

⑥ 出願書類

(1)　入学志願票【指定用紙】
Ｗｅｂ登録を行った上で，プリントアウトしてください。

(2)　出身大学等の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書
（出願資格（2）に該当する場合は，独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書または学位授与申請受理証明書）

(3)　出身大学等の成績証明書

(4)　研究計画書【指定用紙】
（交通システム工学専攻，航空宇宙工学専攻※，電子工学専攻，情報科学専攻出願者のみ）
※ 航空宇宙工学専攻出願者は試験当日に持参してください。出願時の提出は不要です。

(5)　卒業研究概要（書式は任意）
（電子工学専攻，情報科学専攻出願者のみ）

(6)　卒業研究あるいは大学院で行う予定の研究に関する要旨（Ａ４判２ページ）
（量子理工学専攻出願者のみ）

(7)　出願確認票【指定用紙】

(8) 事前連絡確認書（原本）【外国人留学生のみ】

出願前に最終ページに記載の志望する専攻の連絡先に連絡をしてください。志望する指導予定教員や研究内容等の確認が完了すると，本書類が指導予定教員から交付されますので他の出願書類と併せて提出してください。

海外在住等の理由により本書類の受け取りができない場合は，本研究科が指導予定教員から内容を確認した上で，受領します。

なお，今年度既に，本研究科に出願し出願書類として本書類を入試事務室に提出していた場合，志望専攻や志望する指導予定教員等に変更がなければ再度の提出は不要です。

(9) 外国の学校出身者用出願資格確認票【出願資格（3），（4）及び（6）による出願の場合のみ】【指定用紙】

（注） 出願資格（3），（4）及び(6)による出願の場合，出願書類(2)及び(3)については，Ｗｅｂサイトで「外国の学校が発行する卒業(修了)証書（証明書）及び成績証明書の提出について」を参照してください。

（注） 出願資格（9）又は（10）による出願の場合，出願書類(2)及び(3)については，出願資格の審査時に提出した場合は不要です。

⑦ 入学検定料の振込

35,000 円を銀行窓口又はＡＴＭ等から以下の振込先銀行口座にお振り込みください。

（振込手数料が別途必要となります。【志願者負担】）

(1) **振込人名義（志願者本人氏名）**の名前の前に**入試区分コード「28」**を付けてください。
（例：**28 ニチダイタロウ**）

(2) 必ず，**志願者本人名義**で振り込んでください。

(3) **振込先銀行口座は以下のとおりです。**
三菱ＵＦＪ銀行　神保町支店　普通　００４９６９１
口座名義「ニホンダイガクリコウガクブ」

(4) 納入した入学検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

Ａ　入学検定料を納入したが，本研究科に出願書類を提出しなかった場合。

Ｂ　入学検定料を納入し，本研究科に出願書類を提出したが，出願が受付されなかった場合。

4　受験票及び入学試験案内の取得

① 取得方法

日本大学大学院理工学研究科Ｗｅｂサイト（http://nucst-admission.jp/gr/）「受験票等の印刷」から印刷してください。

※ 試験日５日前からダウンロードできます。

② 受験票の記載内容

受験票の記載内容がＷｅｂ登録で入力した内容と異なる場合は，直ちに理工学部入試事務室まで申し出てください。

③ 試験当日は，**受験票（Ａ４用紙に受験票を印刷したもの）及び入学試験案内**を必ず持参してください。

④ 試験当日は，身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等【氏名及び生年月日の記載があり，顔写真付きで試験日において有効なもの】）を持参してください。

不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など，確認のために提示を求めることがあります。

5　選　考　試　験

① 試 験 期 日　　令和９年３月６日（土）
集合場所・時刻等は「入学試験案内」にてお知らせします。

② 試　験　場　　日本大学理工学部駿河台校舎
東京都千代田区神田駿河台 1－8－14
・ＪＲ中央線，総武線：御茶ノ水駅下車　　徒歩約 3 分
・東京メトロ千代田線：新御茶ノ水駅下車　　徒歩約 3 分
・東京メトロ丸ノ内線：御茶ノ水駅下車　　徒歩約 5 分

③ 選 考 方 法　　課題及び口述試験の詳細は 4～6 ページを参照してください。

④ オンライン対応　　下記の専攻においては，出願者の希望により，対面での口述試験または Zoom を利用したオンライン口述試験をＷｅｂ登録時に選択することができます。（Ｗｅｂ登録完了後，受験形式〈対面での口述試験/オンライン口述試験〉の変更は認められません。）

【オンライン口述試験を選択可能な専攻】

交通システム工学専攻，まちづくり工学専攻，電子工学専攻，量子理工学専攻

(1) オンライン口述試験

・試験日当日の来校は必要ありません。受験者の自宅等で受験可能です。

・Zoom を利用できるパソコン，タブレット，スマートフォンでの受験が可能です。

(2) 事前準備

・Zoom アカウントの取得及びアプリ等のインストールをお願いします。

・通信環境が良くオンライン口述試験の進行の妨げとならない静かな個室を用意してください。

実施等の詳細については，追ってお知らせします。

専　　攻	課題・口述試験内容
土　木　工　学	●筆記試験　時間１２０分 「応用力学」,「水理学」,「地盤力学」,「土木計画学」から出題。 ２科目を選択して解答する。 ●口頭試問
交通システム工学	●事前課題（出願時に提出する） 研究計画書（指導予定教員の署名・押印のあるもの） ●口頭試問 卒業研究および大学院の研究計画についての口頭試問 卒業研究概要を試験当日持参すること。
建　　築　　学	●筆記試験　時間１２０分 １　「建築構造学」,「建築材料・施工」,「環境工学」,「防災・建築設備」,「建築計画」,「都市計画」,「建築歴史・意匠」,「法規」から①専門に関する共通問題,②構造系問題,③環境系問題,④計画系問題を出題。①は必須，②③④から１つを選択して解答する。 ２　各自の出身専門分野に関する小論文。 ●プレゼンテーションと口頭試問　時間１５分程度 卒業研究（論文・設計作品等）についてのプレゼンテーションと口頭試問。これに関連した成果物は試験当日持参すること。
海 洋 建 築 工 学	●筆記試験　時間１２０分 海洋建築に関わる「構造工学（構造力学，材料力学，建築構法，材料）」,「計画学（建築計画，都市・地域計画，建築・海洋関連法規）」,「海洋工学（海洋流体力学，海洋資源・エネルギー開発，環境保全）」から出題。 ●口頭試問　時間２０分 卒業研究（論文・作品等）についての口頭試問。

専　　攻	課題・口述試験内容
まちづくり工学	●プレゼンテーション試験 「卒業研究に関する内容説明」と「大学院指導予定教員と協議した修士論文に関する研究計画に関する説明」についてのプレゼンテーション（１０分）とそれに対する質疑応答。なお，プレゼンテーションに関する卒業研究の説明資料（Ａ４判２ページ）および大学院進学時の研究計画書（Ａ４判１ページ）を試験日に必ず提出すること（書式は任意）。 ●口頭試問 「力学（構造力学を中心とし，地盤力学・水理学を含む内容)」,「都市計画・建築計画」,「都市，建築に関する法令・制度基礎」,「環境・防災まちづくり学」,「景観・観光まちづくり学」,「健康・福祉まちづくり学」に関する知識を問う口頭試問。
機　械　工　学	●筆記試験　時間６０分 「機械力学」,「材料力学」,「流体力学」,「熱力学」から出題。２科目を選択して解答する。 ●プレゼンテーションと口頭試問 卒業論文と大学院での研究計画についてのプレゼンテーション（１０分程度）と機械工学に関する口頭試問。
精密機械工学	●筆記試験　時間１２０分 「工業力学」,「材料力学」,「電磁気学・電気電子回路」から出題。 ●口頭試問
航空宇宙工学	●筆記試験　時間１２０分 「工業力学・制御工学」,「材料力学・構造力学」,「流体力学・航空力学」,「熱力学・推進工学」から出題。 ●口頭試問 研究計画書を持参して頂き，研究計画等について口頭試問。
電　気　工　学	●筆記試験　時間１２０分 １　「電磁気学」,「電気回路」から出題。 ２　大学院での研究についての論述。 ●口頭試問 卒業研究と電気工学に関する口頭試問。
電　子　工　学	●事前課題 卒業研究概要及び大学院での研究計画書を出願時に提出する。 ●口頭試問 専門に関する口頭試問。
情　報　科　学	●事前課題 卒業研究概要及び大学院での研究計画書を出願時に提出する。 ●口頭試問 専門に関する口頭試問。
物質応用化学	●筆記試験　時間１２０分 「無機化学」,「有機化学」,「物理化学」,「生命科学」から出題。 ●プレゼンテーションとその質疑応答　時間２０分 卒業論文についてのプレゼンテーションとその質疑応答。A0 サイズ１枚またはＡ４サイズ１０枚以下の資料を持参し，１０分程度のプレゼンテーションを行う。
物　　理　　学	●筆記試験　時間６０分 「物理数学」,「力学」,「電磁気学」,「量子力学」,「統計物理学」から出題。 ●プレゼンテーションと口頭試問　時間２０分程度 卒業論文あるいは，与えられた課題に関連したプレゼンテーションと口頭試問。試験当日，プレゼンテーション用の資料（PowerPoint 等）を持参すること。

専　　攻	課題・口述試験内容
数　　学	●筆記試験　時間１２０分 「微分積分学」,「線形代数学」から出題。 ●口頭試問 「代数学」,「幾何学」,「解析学」,「計算機科学」のうち専門とする分野についての口頭試問。
量子理工学	●事前課題 卒業研究あるいは大学院で行う予定の研究に関する要旨（Ａ４判２ページ）を出願時に提出する。 ●口頭試問 卒業研究，大学院で行う予定の研究，専門分野に関する口頭試問。

※不明な点は，末尾記載の各専攻にお問い合わせください。

（注）土木工学専攻，機械工学専攻，精密機械工学専攻，航空宇宙工学専攻及び物質応用化学専攻については電卓使用可。ただし，プログラム機能や通信機能を持ったもの（携帯電話・ウェアラブル端末を含む）は除く。

6　合　格　発　表

令和９年３月 10 日（水）

合格者には，「合格通知書」及び「入学手続書類等」を速達で郵送します。また，合格発表日から入学手続締切日まで「インターネットによる合否案内」を実施しますので，日本大学大学院理工学研究科ホームページ（https://www.cst.nihon-u.ac.jp/graduate_school/）より確認してください。**なお，見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続きは一切認めません。**

7　入　学　手　続

一括手続となります。

詳細は合格者にお送りする手続要項を御確認ください。

手続方法	手続期限	納入金（円）			
		数学専攻		その他の専攻	
		学内	学外	学内	学外
一括手続	令和９年３月 25 日(木)	585,000	785,000	605,000	805,000

（備考）　納入金は，初年度の前期学費に充当されます。

8　令和９年度入学生納入学費

	博士前期課程			
	学内入学者（日本大学卒業者）		学外入学者	
	入学時納入金（円）	９月納入金（円）	入学時納入金（円）	９月納入金（円）
入学金	——	——	200,000	——
授業料	375,000	375,000	375,000	375,000
施設設備資金	150,000	150,000	150,000	150,000
実験実習料	数学専攻　20,000 その他専攻　40,000	数学専攻　20,000 その他専攻　40,000	数学専攻　20,000 その他専攻　40,000	数学専攻　20,000 その他専攻　40,000
後援会費	30,000	——	30,000	——
校友会費（準会員）	10,000	——	10,000	——
合計	数学専攻　585,000 その他専攻 605,000	数学専攻　545,000 その他専攻 565,000	数学専攻　785,000 その他専攻 805,000	数学専攻　545,000 その他専攻 565,000
初年度納入金計	数学専攻　1,130,000 その他専攻 1,170,000		数学専攻　1,330,000 その他専攻 1,370,000	

（備考）１　入学金は入学初年度のみの納入です。

２　入学手続完了後（入学時納入金を全額納入した後）に，やむをえない理由によって本学への入学を辞退する場合は，電話により理工学部入試事務室宛てに**令和９年３月３１日（木）午後５時までに**申し出てください。申し出を受理しますと，「入学辞退願」を本学より送付いたし

ますので，必要事項を記入の上，速やかに返送してください。
手続き終了後，**入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。**
ただし，いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。
なお，令和９年４月１日（木）以降に申し出があった場合は，本学に学籍が生じておりますので，入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません（傷害保険については，約款の定めるところによります）。

《**注意**》①入学辞退の申し出受理に際しては，直接本人の意思確認をさせていただきます。
②入学辞退の申し出を，本学が受理した後の辞退の取り消しは認めません。
③「入学辞退願」が提出されない場合，入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので必ず提出してください。

出願資格の認定について

Ⅰ　出願資格（9）について

出願資格（9）に定める「学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者」の認定については，入学資格審査を行います。あらかじめ末尾記載の日本大学理工学部入試事務室にお問い合わせください。

Ⅱ　出願資格（10）について

1　出願資格（10）に定める「本大学院において，個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22 歳に達したもの」の範囲は，次の①及び②の要件をすべて満たす者とする。

①　短期大学，高等学校，中等教育学校，専修学校，各種学校のいずれかの卒業者又はその他の教育施設の修了者等で，科学 ・ 技術専門分野において業務経験を有する者

②　学会・社会における研究・活動業績を有する者

2　上記に該当する志願者は，あらかじめ資格審査を行いますので， 次のとおり書類を提出してください。なお，「本学所定の用紙」については， 本募集要項には添付してありませんので，該当者は末尾記載の日本大学理工学部入試事務室に請求してください。

①　提　出　書　類

(1)　入学試験出願資格認定申請書（本学所定の用紙）

(2)　最終出身校の卒業（修了）証明書及び成績証明書

(3)　研究活動実績調書（本学所定の用紙）

(4)　(3)の裏付けとなる書類

②　提　出　期　限　　令和 8 年 12 月 7 日（月）【当日消印有効】

③　提　出　場　所　　日本大学理工学部　入試事務室

(注)封筒に「大学院理工学研究科博士前期課程出願資格審査書類在中」と朱書きし，簡易書留で郵送してください。

④　審査結果の発表　　令和 9 年 1 月 22 日（金）

※郵送にて本人宛てに通知

各専攻連絡先

土木工学専攻	03-3259-0687 cst.civil.office@nihon-u.ac.jp
交通システム工学専攻	047-469-5239 http://www.trpt.cst.nihon-u.ac.jp/contact.html
建築学専攻	03-3259-0724 cst.arch.admin@nihon-u.ac.jp
海洋建築工学専攻	047-469-5420 cst.kaiken-info@nihon-u.ac.jp
まちづくり工学専攻	03-3259-0531 cst.machi.office@nihon-u.ac.jp
機械工学専攻	03-3259-0752 cst.mech.www-ad@nihon-u.ac.jp
精密機械工学専攻	047-469-5238 cst.pme.info@nihon-u.ac.jp
航空宇宙工学専攻	047-469-5387 https://aero.cst.nihon-u.ac.jp/contact/
電気工学専攻	03-3259-0777 cst-denki@nihon-u.ac.jp
電子工学専攻	047-469-5453 cst.ene.office@nihon-u.ac.jp
情報科学専攻	047-469-5143 cst.ce.office@nihon-u.ac.jp
物質応用化学専攻	03-3259-0827 cst.mac.shunin@nihon-u.ac.jp
物理学専攻	03-3259-0900 cst.phys.grad@nihon-u.ac.jp
数学専攻	03-3259-0944 cst.math.chair@nihon-u.ac.jp
※地理学専攻	03-5317-9721 chs.chiri@nihon-u.ac.jp
量子理工学専攻	03-3259-0899 cst.iqs-office@nihon-u.ac.jp

※地理学専攻の入学試験については，文理学部教務課（03-5317-8497）までお問い合わせください。

問い合わせ先

日本大学理工学部　入試事務室

〒101-8308

東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

電話　03-3259-0578

FAX　03-3259-0446

E-mail：cst.nyushi@nihon-u.ac.jp

【個人情報の保護について】

日本大学では，志願者情報の登録及び出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は，入学試験の出願受付，実施，合格発表，さらには入学に至る一連の手続と，日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお，日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合，日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は，上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。